



さいじょう

平成31(2019)年2月1日発行

# 市議会だより

第61号



特集

平成29年度

## 決算審査報告

予算はどう使われたの？

みずきの  
ええとこ発見!



健やかに すばらしい一年を

荒川の獅子舞 伊曾乃神社奉納



平成29年度各会計決算認定案を認定  
平成30年度補正予算（総額10億6,879万4千円）を可決

12月  
定例会

平成30年第6回12月定例会は12月4日から会期22日間で開催し、12月25日に閉会しました。

この間、市長提出の議案32件を審議し、最終日の12月25日には、議案などの採決を行いました。

また、12月10日及び11日の両日、議員14名が議案質疑と一般質問を行いました。発言の要旨は、会派別に2ページから7ページに掲載しています。

自民クラブ

堀江 幸二 議員



1 (一般質問)  
南海トラフ巨大地震に向けた防災・減災対策について

災害時に適切に対応できる環境づくりを！

問

南海トラフ巨大地震の発生が刻一刻と迫る中、市民が現状をきちんと認識し、万一の際にも適切な対応が取れる環境づくりが重要である。津波が数分で到達するとされる高知県に比べ、愛媛県における防災意識は発展途上と考えるが、市民の防災意識を醸成する取組や防災のための案内表示板の設置について、どのように考えているのか。

答

本市は、平成16年の被災経験を教訓に、自助・共助を防災・減災対策の基本とし、市民一人一人の防災意識の高揚を目指し、災害に対する知識の向上や防災意識の普及に努めており、さまざまな機会を捉えて防災説明会を実施するなど、早期避難の重要性や防災・減災対策などの啓発に取り組んでいる。また、発災時には、市民がスムーズに避難できるよう、指定避難所101か所の施設入り口付近に市指定避難所の看板を設置するとともに、津波被害に対する警戒を目的に、日常的に目につきやすい公共施設に海拔表示を設置している。なお、観光客など土地勘がないかたに対しては、ナビゲーション機能により、スムーズな避難につながる「防災情報さいじょう」アプリの利用を、広く情報発信していきたい。



海拔表示

伊藤 新平 議員



1 (一般質問)  
防災・減災対策について

教訓を生かして  
万全の防災対策を！

問

地震をはじめとする天災の発生は、誰にも想定することはできないが、本市の防災対策は万全なのか。また、災害時応援協定の実効性を確保するため、どのような取組を行っているか。

答

東日本大震災や熊本地震などの教訓を踏まえ、防災行政無線や耐震岸壁、緊急避難場所の整備、公共施設の耐震化、災害用物資の備蓄など限られた財源の中で、さまざまな対策を行っている。現在、災害発生時や避難生活時に必要な知識や行動などを

学ぶ全員参加型体験学習の導入についても研究しており、ソフトとハードの両面で地域防災力の向上に努めたい。  
また、災害時応援協定では、物資調達、医療救護、応急復旧、輸送手段の確保など55件の項目について定めており、担当者の確認と顔の見える関係づくりに努め、協定先と連携して、総合防災訓練を実施している。

更に、東日本大震災や熊本地震の被災地、平成30年7月豪雨災害で甚大な被害が発生した西予市に職員を派遣し、被災地の復興に直接関わるとともに、災害時応援協定締結先との連携経験を持つ人材の育成などを進め、当該協定が発災時に円滑に運用できるように努めている。



市庁舎災害対策本部室内の防災行政無線

坪井 剛 議員



(議案質疑)

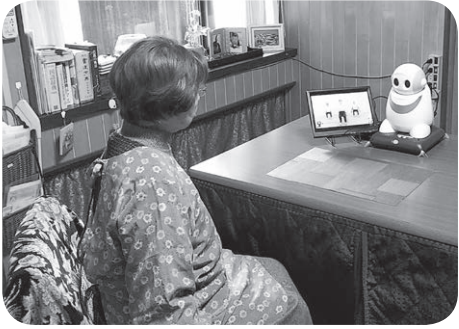
- 1 スマートシティ構築ト  
ライアル事業について
  - 2 西条市子育て交流セン  
ター設置及び管理条例に  
ついて
- (一般質問)
- 1 人口減少時代を見据え  
た業務改善について

答

市内在住の高齢者10名と市外在住の家族とのSNSを通じたコミュニケーションツールとして、①見守り②コミュニケーション③音声リクエストの3機能を備えたロボットを活用し、独り暮らしの不安を解消するとともに、寂しさを和らげ、安全・安心な生活の確保を目的とする実証実験を行った。

その結果、離れて暮らす家族の様子が分かり、独り暮らしの不安の解消や安全・安心な生活の確保につながったほか、家族間のコミュニケーションが増え、お互いが楽しさを実感することや健康維持にも役立つことが期待できるところから、高齢者の見守りに有効なものとして評価している。

**問** 急速に進む高齢社会に  
おいて、高齢者と市外  
在住の家族とのつながりを支  
援するコミュニケーションツ  
ールとして、ロボットを活用  
した高齢者へのゆるやかな見  
守り支援システムを構築する  
ための実証実験を、平成30年  
7月から9月にかけて行った  
が、本事業をどのように評価  
しているのか。



見守りロボット「パペロアイ」

白坂 均 議員



(一般質問)

- 1 米政策について
- 2 災害に備えた給水体制  
の構築について

いざというときのために  
安全・安心な水の供給を！

問

災害時の断水に備え、  
給水車の導入や給水タ  
ンクの増加を検討すべきでは  
ないか。また、手押しポン  
プを備えた防災井戸が市内に49  
基あるが、丹原地区と小松地  
区には設置されていない。市  
内全域でひとしく水の恩恵を  
受けられるよう体制を整える  
必要があるのではないか。

答

全市民の7日分に当た  
る飲み水を緊急遮断弁  
整備済みの配水池に確保して  
おり、災害時には小型動力ポ  
ンプ付水槽車や給水タンク、

ポリ容器により供給すること  
としている。加えて、公益社  
団法人日本水道協会を通じて  
全国の水道事業者から給水車  
による支援が受けられる体制  
にあることから、給水車の導  
入は予定していない。今後も、  
給水タンクの保有数を増やし、  
災害への対応力を高めたい。  
また、丹原地区と小松地区  
の指定避難所には、手押しポ  
ンプによる揚水が可能な場所  
がなく、防災井戸を設置でき  
ていない。これらの地域につ  
いては、小型動力ポンプ付水  
槽車による給水に加えて、災  
害時応援協定の締結先や公益  
社団法人日本水道協会の加入  
自治体、自衛隊などの防災機  
関から協力を得ることで、迅  
速な給水体制の確保を図りた  
い。



小型動力ポンプ付水槽車

井上 浩二 議員



(一般質問)

- 1 保健福祉部が所管する  
公衆浴場について

地域交流センターなどの  
浴場の在り方の再検討を

問

地域交流センターなど、  
保健福祉部が所管する  
市内8か所の公衆浴場につ  
いて、経年劣化に伴う施設の維  
持管理や改修をどのように計  
画しているのか。

また、今後見込まれる維持  
管理費の増加や限られた財  
源・人手の中で、安全に管理  
運営していくことの難しさを  
考慮し、今後の公衆浴場の在  
り方について再検討すべきと  
考えるが、全体の高齢者福祉  
の充実のため、施策への転換  
も視野に65歳以上の高齢者に  
アンケート調査を実施しては  
どうか。



**答**

浴場の維持管理については、劣化状況に応じて優先順位を付け、適宜、修繕していくとともに、保守点検によって、機器の延命に努めたい。大規模改修の必要性については、耐用年数や利用率などを総合的に考慮し、今後、検討していきたい。

また、浴場施設の在り方を検討するに当たって、アンケート調査を実施する予定はないが、利用者の意見を聞きながら、運営に反映していきたいと考えており、健康器具の設置や市内浴場の利用券の発行など健康寿命の延伸につながる施策を検討していきたい。



公衆浴場がある西条東部地域交流センター

黒川 理恵子 議員



1 (一般質問)  
地域人材育成の取組について

**教育現場と連携した郷土愛の醸成を！**

地域を愛する若い世代の人材育成を目指し、教育現場との連携による一貫した取組を行うべきではないか。

**問**

人口減少が急速に進む中、学校と自治体が連携した地域人材の育成は重要であると認識している。本市では、郷土愛にあふれ、地域の未来と自身の生き方を合わせて考えることができる若手人材を育成することを目的に、平成15年から「うちぬき未来カレッジ」など、さまざまな事業を市内高等学校と展開し

**答**

人口減少が急速に進む中、学校と自治体が連携した地域人材の育成は重要であると認識している。本市では、郷土愛にあふれ、地域の未来と自身の生き方を合わせて考えることができる若手人材を育成することを目的に、平成15年から「うちぬき未来カレッジ」など、さまざまな事業を市内高等学校と展開し



「うちぬき未来カレッジ」でのグループワーク

ており、高い評価を得ている。また、市教育委員会では、若い世代の定住・回帰意欲を高めることを課題と捉え、まちへの愛着や誇りであるシビックプライドの醸成を図ることが重要と考えており、各小・中学校において、地域の歴史を探究する史跡巡りなど、児童・生徒の発達段階に応じた学習や体験活動を通じて、地域を愛する人材の育成を推進している。

今後も、引き続き各小・中学校、高等学校の特色や地域の高さを生かしながら教育活動を推進し、地域を愛し、地域に誇りが持てる地域人材の育成に取り組みたい。

西条直民

クラブ

川又 由美恵 議員



(一般質問)

1 女性管理職について  
2 事業系紙おむつの処理について

3 東予東部圏域振興イベント「えひめさんさん物語」について

**増える大人用紙おむつごみ削減の対策は？**

**問** 平成29年における全国産枚数は80億枚近くになり、そのごみの量は14万7千600トン、45リットルのごみ袋に換算すると約9千65万袋と推計される。介護施設などの事業所から排出される紙おむつのごみの現状と課題について、

平成29年における全国産枚数は80億枚近くになり、そのごみの量は14万7千600トン、45リットルのごみ袋に換算すると約9千65万袋と推計される。介護施設などの事業所から排出される紙おむつのごみの現状と課題について、

どのように認識しているのか。環境省は、2019年度に自治体に対して使用済み紙おむつのリサイクルを促すガイドラインを策定予定である。鳥取県伯耆町では、リサイクル企業が開発した装置を活用し、使用済み紙おむつを2センチメートルほどの固形燃料にすることで、ごみの減量化に成功している。また、福岡県の一部自治体では、企業が持つリサイクル技術を活用して、使用済み紙おむつをリサイクル建築資材などに再生している。更に、国土交通省でも使用済み紙おむつの新たな処理方法を2019年度にも実用化する方針であるが、まずは、薬品などで紙おむつと分離させたし尿を下水道に流せるようにし、将来的には、紙おむつを機械で細かく破碎し下水道に流す方式の実現を目指すようである。

高齢化に伴い大人用紙おむつの排出量は今後ますます増加し、新たなごみ問題に発展していくと思われるが、本市では資源化・リサイクルに向けた取組について、どのように考えているのか。

## 答

介護施設から排出される使用済み紙おむつは、他の自治体と同様に、本市では事業系一般廃棄物の燃えるごみとして処理している。平成28年度の調査では、家庭系燃えるごみにおける紙おむつの重量比割合は、子ども用を含めて約5パーセントであった。また、全国の大人用紙おむつの生産量はこの10年間で約1・7倍に増えており、今後とも増加すると考えられる。

使用済み紙おむつは通常、焼却処理されているが、水分が含まれているため燃えにくく、焼却温度を上げる必要がある。そのため、処理コストや処理量の増加に伴う焼却炉への負担が課題となっている。



大人用紙おむつ

環境省では、大人用紙おむつ利用の増加を見据え、使用済み紙おむつの資源化・リサイクルに向けて、紙おむつメーカーやリサイクル技術を持つ企業、自治体などと検討を行い、ガイドラインを作成する予定であり、そこで示されるリサイクル技術や分別回収の方法などを参考に、国や先進自治体の動向を注視していきたい。

## 藤井 武彦 議員



- 1 (一般質問) スマート農業の実施について
- 2 健康経営について

## スマート農業で 人手不足の解消と 生産性の向上を！

## 問

農林水産省では、AI（人口知能）やIoT、

ロボットなど先端技術を活用し、農業の省力化や高品質生産を可能とするスマート農業の取組を加速させている。農業従事者数が減少する中、人手不足や生産性向上など農業の課題を克服できると言われているスマート農業を検証し展開する必要があるが、どのように考えているのか。

## 答

現在、加工業務用タマネギの産地化に取り組んでおり、本市と愛媛大学、JA西条が共同研究契約を締結し、乾燥貯蔵プロセスの最適化を目指したIoTとAIを活用した高品質管理技術の研究を行っている。また、市内企業が水田用自動給水栓を開発し、市内農家がスマートフォンによる水田の水管理の実証実験を行っている。

本市の農業は、担い手の減少、高齢化の進行などによる労働力不足が深刻で、農家の負担の軽減が重要な課題となっている。こうした中、スマート農業は作業性の向上、生産力の強化、更には農業所得の向上が期待されることから、積極的に展開していきたい。

## 業績とブランドを高める 企業の健康経営に向けて

## 問

市民の健康増進に向けて、全国健康保険協会（愛媛県支部（協会けんぽ愛媛支部）と企業の健康経営の普及促進などに関する連携協定を締結したが、今後、どのような取組を行うのか。

## 答

協会けんぽ愛媛支部と締結した協定の項目は、①生活習慣病の発症予防及び重症化予防の推進に関すること②がん検診及び特定健康診査の受診促進に関すること③肝炎ウイルス感染者の早期発



西条市民の健康づくりの推進に向けた包括的連携に関する協定 締結式

見及び重症化予防に関すること④健診結果等のデータ分析及び医療費分析に関すること⑤地域・職域連携による健康づくり推進に向けた活動に関すること⑥企業、事業者への健康経営の普及促進に関すること⑦その他目的を達成するために必要な事項に関することであり、この協定を基に健康経営の普及促進や、市民の健康的な生活の実現を図りたい。

全国的に雇用環境が悪化している中、特に地方は人手不足が深刻化している。また、中小零細企業は従業員が病気で欠員となると、事業活動の存続にも影響しかねない。よって、企業が従業員の健康に配慮することは、安定的な事業活動のほか、生産性や企業イメージの向上につながるため重要とされている。

今後は、協会けんぽ愛媛支部のほか、商工会議所、商工会、研究機関などと連携し、企業を対象としたセミナーの開催や個別の企業訪問によって、健康づくり推進宣言への参加を促すなど、健康経営の普及促進を図っていきたい。



西条市民  
クラブ

佐伯利彦議員



- (一般質問)
- 1 高齢者搜索模擬訓練について
  - 2 18歳選挙権に伴う主権者教育について

ICTを活用した高齢者  
行方不明対策の推進を！

問

高齢者搜索模擬訓練では、小型タグが見守りアプリをインストールしたスマートフォンに近づくと位置を家族に知らせる見守りシステムを活用したが、課題と今後の展開をどのように考えているのか。また、アプリをインストールした見守りサポーターの増員に向けて、どのように取り組むのか。

答

訓練では、高齢者が行方不明になったことを想定し、システムの有効性を検証した結果、タグを所持したかたが早期発見された。ただ、外出時のタグの所持方法が課題であるため、本人の行動パターンなどから所持してもらった最適な方法を家族と一緒に考える必要がある。今後は、2019年度に丹原・小松地区、2020年度に西条・東予地区で説明会や訓練を実施し、本格運用に向けた体制を整えたい。

また、見守りサポーターの増員が早期発見につながることから、増員に向けた5か年計画を作成している。今後、認知症高齢者の増加が予想されるため、行方不明者ゼロを目指して取り組みたい。



電波を発する小型タグ「ミマモリオ」

佐々木 充議員



- (一般質問)
- 1 水問題について
  - 2 スマートシティ西条について

松山分水反対！  
市民の思いを酌む対応を

問

本市の水を守るために黒瀬ダムの水利用が効果的とされているが、どのように考えているのか。また、県から示された「西条と松山の水問題に対する6つの提案」に対して、平成30年度内に回答するとしているが、今後どのように対応していくのか。

答

地下水の塩水化などの問題を解決するため、平成29年8月に策定した西条市地下水保全管理計画において、黒瀬ダムの水利用を提案

しているが、松山分水と並行して進めるものではない。これまでの調査の結果、灌漑期に加茂川の河川流量が毎秒5立方メートル以上確保できれば、安定した地下水位の維持と沿岸部における塩水化の防止が可能であると判明した。河川流量が毎秒5立方メートルを下回る場合は、不足水量を黒瀬ダムから補充したい考えであるが、黒瀬ダムの水を利用するには、県と協議を行うとともに、水利使用者7団体の同意が必要である。県への回答内容については、市内の各種団体に実施してきた説明会や市民と市長の意見懇談会における意見を踏まえ、今後、地下水保全協議会で方向性や具体的な取組について、協議・検討を行っていききたい。



黒瀬ダム

公明党  
西条市議員団

越智絹恵議員



- (一般質問)
- 1 風しん対策について
  - 2 新生児聴覚検査について
  - 3 中学校の制服について

広がる風しん感染者  
拡大防止の対策を！

問

首都圏を中心に流行が広がる風しんが全国的に広がっており、国は、風しんのワクチン接種を受ける機会がなく抗体の保有率が低い39歳から56歳の男性を対象に、抗体検査や予防接種の助成拡大を発表した。市は、感染の拡大を防ぐため、予防接種や抗体検査の費用助成について、どのように考えているのか。

## 答

県では、平成26年度から妊娠を希望する女性やその配偶者などを対象に、抗体検査を無料で実施しているが、予防接種の費用は全額自己負担となっている。県内では、一部の自治体が予防接種の費用を助成しているが、30歳代から50歳代の男性を対象とした助成を行っている自治体はない。本市は、抗体検査と予防接種のどちらの費用も助成していないため、国や県の動向を見ながら検討していきたい。

市民の負担が少ない  
合併処理浄化槽の整備を！

## 問

他の自治体では、合併処理浄化槽を公共施設として整備し、料金を均一化しているところもあるが、どのように考えているのか。

また、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽に転換する際、宅内配管工事費が原因で転換を断念するケースがあるが、どのように対応するのか。

## 答

自治体が合併処理浄化槽の整備を行えば、市民の設置費用や維持管理の負担が軽減される反面、市の財政負担の増加や、個人既設の浄化槽の取り扱いなどの課題も多い。よって、引き続き合併処理浄化槽設置補助金を交付するとともに、維持管理費補助制度により単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を促進したい。

また、合併処理浄化槽への転換に伴う宅内配管工事費については、国が助成に向けた2019年度予算を概算要求している状況にあることから、動向を注視していきたい。

## 城戸 力 議員



### (議案質疑)

1 地域公共交通活性化対策事業について

### (一般質問)

1 小・中学校におけるプログラミング教育について

2 汚水処理について

## 日本共産党 西条市議員団

## 青野 貴 司 議員



### (一般質問)

1 水問題について

2 企業立地促進条例について

3 沖縄県知事選挙について

## 松山分水問題

### 本市の姿勢を明確に

## 問

黒瀬ダムからの水は、灌漑用水のみならず、本市の地下水を涵養し、加茂川下流域の塩水化を防ぐなど多様な役割を果たしている。土地改良区をはじめとする多くの団体や市民には、流域外への分水は絶対に認めないとの共通認識があり、市長は市民の声と黒瀬ダムの役割を詳

細に説明し、松山市への分水には応じられないことを松山市長に明確に伝えるべきではないか。

## 答

市民共有の貴重な財産である西条の水を全身全霊で守り、流域内の水は一切域外に出さないという姿勢は首尾一貫している。地下水資源は、言うまでもなく本市のまちづくりにとって、重要な水循環を維持するために黒瀬ダムの水資源を流域内で有効に活用させていただきたいと考えている。

空調設備整備事業  
PFI方式採用の理由は？

## 問

PFI方式は、民間資金の活用により効率的かつ効果的に公共サービスが提供できるとされるが、問題点も明るみになっている。本事業では、どのような経緯からPFI方式を採用することになったのか。また、中小企業に不利な審査となっていないのか。

## 答

財政負担やリスクの軽減、短期間での空調設備の導入、民間事業者の経験やノウハウを生かした質の高いサービスが期待できることからPFI方式を採用した。本事業は長期間にわたるものであり、事業を確実に遂行できる総合的な能力が求められるため、複数の企業が構成されるグループを参加要件に行われているが、審査は客観的に行われ、中小企業に不利な審査とはなっていない。また、本事業には多くの市内中小企業の参画が予定されており、地域経済への貢献につながるものと考えている。

## 山地 美知一 議員



### (一般質問)

1 西条市立小中学校・幼稚園空調設備整備PFI事業について

2 黒瀬ダムについて

3 エネルギー政策について



## 総務委員会での主なQ&A

12/13開催  
付託議案14件  
請願1件

### 西条市愛唱歌「石鎚山」

#### 完成記念事業

Q 事業の内容は？

A 作詞・作曲を手がけた新井満氏による歌唱や市内の中・高校生による合唱・合奏を行うほか、新井氏による曲の解説、愛唱歌の制作を依頼した市民団体代表者や市長を交えたトークコーナーを予定している。また、曲名にちなみ、現在取り組んでいる石鎚山系魅力発信事業や、第三セクターとして、新たに設立した地域観光サービス統括会社である株式会社ソラヤマいしづちの紹介も行いたい。

Q 広く市民に親しまれる愛唱歌とするための取組は？

A 本庁や総合支所の電話保留音として導入するほか、小・中学校の音楽の授業や公民館のイベントで活用するなど、地道に取り組みたい。



西条市愛唱歌「石鎚山」のCDジャケット

### 工事請負契約の締結

Q 2者が最低制限価格で入札したことに対する見解は？

A 最低制限価格は、品質確保の観点から設定するものである。2者ともに他者よりも安価で、かつ失格とならない額である最低制限価格と同額で入札したことは、契約事業者の落札意欲が極めて高かったものと理解している。

## 福祉文教委員会での主なQ&A

12/14開催  
付託議案4件

### スマートシティ構築

#### トライアル事業 (高齢者見守りロボット)

Q 現在のトライアル事業から本格実施に向けた取組は？

A 利用者負担の検討や追加機能に対する利用者の意見などを聞く必要があるため、当面はトライアル事業として継続し、利用者数の推移や利用料などが確立できた段階で本格実施したい。

### 放課後児童健全育成事業

Q 放課後児童クラブを小学校の余裕教室で行う考えは？

A 放課後児童クラブは、国から余裕教室で行うことが望ましいとの考えが示されている。市としても、できる限り余裕教室を活用する方針であり、教育委員会や学校と連携しながら内部協議を進めている。

### 西条市立学校設置条例の

#### 一部を改正する条例

Q 浦山小学校を閉校するに至るまでの協議の過程は？

A 平成30年1月に、浦山小学校の在り方検討委員会を設置し、2回の検討委員会を開催した。その後、パブリックコメントを経て、6月に開催した第3回検討委員会において閉校するとの意見で一致した。



閉校することが決まった浦山小学校





西消防署河北出張所  
完成イメージ図

**Q** 既設出張所の整備単価と比べて3倍近くの経費がかかっているが、高額になる理由はあるか？

**A** 使用する木材約70立方メートルのうち、CLT（直交集成板）が78パーセントを占めており、建築材料費が割高になっている。また、工事諸経費の上昇などにより既設出張所の事業費よりも高額になっている。

西消防署河北出張所  
整備事業

環境消防委員会での主なQ&A

12/14開催  
付託議案3件

**Q** 今後、出張所を整備する際は、今回の事業費が目安になるのか？

**A** CLTには断熱効果や耐火性能、耐震強度などがあることから、そのメリットを今後の消防施設に生かしていきたいと考えている。CLTの量産体制が整うと、現在よりも安価になると思われるので、今後の価格の動向やCLTの特性を踏まえながら検討していきたい。

**Q** 2019年度も事業費を計上する理由と、総事業費に対する各年度の事業費割合は？

**A** 平成31年1月以降に入札と契約を行い着工するため、工事が年度をまたぐこととなり、2019年度も整備に係る事業費を計上する必要がある。総事業費に対する事業費の割合は、平成30年度が約40パーセント、2019年度が約60パーセントである。



林道白坂黒谷線(森林基幹道)

**Q** 事業の内容は？

**A** 以前から継続的に整備している白坂黒谷線に関する事業であり、全体事業費は90億9千700万円、事業年度は平成12年度から2019年度まで、総延長は3万300メートルで、平成29年度末時点での進捗率は18・4パーセントである。

森林基幹道開設事業

産業建設委員会での主なQ&A

12/13開催  
付託議案1件  
請願1件

**Q** 事業内容と就農希望者への周知方法は？

**A** 65歳未満の就農希望者が必要な技術などを習得するため、JA周桑の新規就農者向け研修ほ場で実施する研修に必要な経費を助成するものである。また、周知については、就農相談会など就農希望者が多く集まる機会を利用して行いたい。

営農インターン推進事業

キウイフルーツ  
生産力強化事業

**Q** 事業の目的は？

**A** キウイフルーツの老木化や、かいよう病などによる生産減少に歯止めをかけるため、品種転換や改植によって生産力を強化することを目的とするものであり、今回、JA東予園芸管内の2農家が事業に取り組みこととしている。



予算はどう  
使われたの？

どんな成果が  
あったの？

# 平成29年度 決算審査報告

認定

さまざまな行政情報が盛り込まれた  
地図データを提供する市民公開GIS  
の導入を見送った理由は

予算編成後に国において官民データ活  
用推進基本計画が策定されたことから、  
事業の検証や見直しが必要となったた  
め、実施を見送った。

決算審査とは、予算の執行内容や各事業が適  
正かつ効果的に行われているかなどについて、  
審査するものです。

平成29年度各会計決算議案3件は、12月定  
例会初日の本会議において、いずれも認定する  
こととしました。

本ページでは、決算審査特別委員会において  
審査した事項について、その一部を抜粋し、掲  
載しています。



氷見分団蔵置所

氷見分団蔵置所を移転したことによる効果は

消防団活動のためのじゅうぶんなスペースが確保  
できたこと、また、幹線道路沿いに位置するため、  
山間部を含む広い範囲への出動がスムーズとなった  
ことから、消防団の利便性が向上した。

合併特例債を活用して蔵置所の整備を進めて  
いく考えは

消防団幹部で構成される消防団活性化委員会  
において、消防団拠点施設の更新整備計画の策  
定を予定しており、合併特例債の提供期間内に  
できるだけ多く蔵置所の整備を進めたい。

ヘリコバクター・ピロリ感染検査の対象  
者のうち、中学2年生の受診率向上に向  
けた取組は

市内2か所での保護者説明会の開催や全  
対象者への通知文書の送付、更に平成30年  
度からは、各中学校に検査のしくみを分か  
りやすく説明したDVDを配付し、生徒に  
視聴してもらうといった取組を行っている。

石鎚山系ロングトレイルが日本ロングトレ  
イル協会の加盟トレイルとなったことによる効  
果は

国内外から訪れる多くの登山者に石鎚山系の  
自然や歴史、信仰を広く発信できるほか、地域  
経済の活性化も期待できる。



# 12月定例会における議案などの審議結果

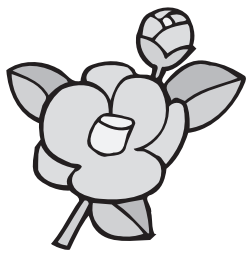
議案等番号	件名	議決結果	議案等番号	件名	議決結果	
議案第82号	平成29年度西条市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定	議案第112号	平成30年度西条市公共下水道事業特別会計補正予算(第3回)について	原案可決	
議案第83号	平成29年度西条市水道事業会計決算の認定について		議案第113号	平成30年度西条市ひうち地域振興整備事業特別会計補正予算(第1回)について		
議案第84号	平成29年度西条市病院事業会計決算の認定について		議案第114号	平成30年度西条市小松地域交流事業特別会計補正予算(第2回)について		
議案第97号	平成30年度西条市一般会計補正予算(第8回)の専決処分について	承 認	議案第115号	平成30年度西条市後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第1回)について		
議案第98号	平成30年度西条市一般会計補正予算(第9回)について		議案第116号	西条市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について		
議案第99号	平成30年度西条市国民健康保険特別会計補正予算(第1回)について	原案可決	議案第117号	教育委員会委員の任命について		同 意
議案第100号	平成30年度西条市介護保険特別会計補正予算(第2回)について		議案第118号	公平委員会委員の任命について		
議案第101号	工事請負契約の締結について		議案第119号	西条市壬生川財産区管理委員の任命について		
議案第102号	工事請負契約の締結について		議案第120号	西条市壬生川財産区管理委員の任命について		
議案第103号	西条市子育て交流センター設置及び管理条例について		議案第121号	西条市壬生川財産区管理委員の任命について		
議案第104号	西条市事務分掌条例の一部を改正する条例について		議案第122号	西条市壬生川財産区管理委員の任命について		
議案第105号	西条市職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例について		議案第123号	西条市壬生川財産区管理委員の任命について		
議案第106号	西条市立学校設置条例の一部を改正する条例について		議案第124号	西条市壬生川財産区管理委員の任命について		
議案第107号	西条市下水道条例の一部を改正する条例について		議案第125号	西条市壬生川財産区管理委員の任命について		
議案第108号	平成30年度西条市一般会計補正予算(第10回)について		委員会提出議案第2号	西条市議会委員会条例の一部を改正する条例について	原案可決	
議案第109号	平成30年度西条市国民健康保険特別会計補正予算(第2回)について		請願第5号	日本政府が、「核兵器禁止条約」に署名・批准することを求める意見書の提出についての請願	不 採 択	
議案第110号	平成30年度西条市介護保険特別会計補正予算(第3回)について	請願第7号	主要農作物種子法の復活を求める請願	継続審査		
議案第111号	平成30年度西条市簡易水道事業特別会計補正予算(第2回)について					

## 議員別議案等賛否一覧表

上表は議案などの審議結果ですが、下表には賛否が分かれた議案などの状況を掲載しています。(現議員数30名)

議案等 (賛成：反対)	議員名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
		真鍋 顕伸	佐々木 利彦	佐伯 力	城戸 保	高橋 武彦	藤井 和彦	三好 理恵子	黒川 廣一	今井 浩二	井上 秀樹	御荘 美知一	山地 重治	岡村 絹恵	越智 由美恵	川又 元博	行元 均	白坂 剛	坪井 壽	西坂 幸	越智 俊章	高橋 貴哲	青野 司功	武田 千春	児玉 輝雄	一色 楠	楠 伊藤 幸二	堀江 藤田 節司	藤田 孝司	伊藤 孝司	
議案第82号	27:2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第84号	27:2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第98号	27:2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第101号	27:2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第102号	27:2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第107号	27:2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第5号	3:26	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	

※ ○：議案などに対して賛成 ×：議案などに対して反対  
 ※ 児玉千春議員は、議長職のため表決に加わりません。



教育委員会委員の任命  
 教育委員会委員に、  
 福田 亜弓 氏  
 を任命することに同意しまし  
 た。

公平委員会委員の任命  
 公平委員会委員に、  
 佐伯 浩一 氏  
 を任命することに同意しまし  
 た。

西条市壬生川財産区  
 管理委員の任命  
 壬生川財産区管理委員に、  
 野鳥 武司 氏  
 古田 正氏  
 越智 廣勝氏  
 矢野 美勝氏  
 山路 春彦氏  
 山和 昭彦氏  
 日和 昭彦氏  
 廣川 忠昭氏  
 を任命することに同意しまし  
 た。



# 議員定数と報酬はどのようになるべきか

平成31年1月10日、講師に株式会社地方議会総合研究所の廣瀬和彦氏を招いて、「議員定数・議員報酬について」を演題に議員研修会を開催しました。

廣瀬氏によると、定数や報酬を議論する上で根拠となるものはないが、地方分権によって議員の責任と役割は拡大されていることから、安易に

定数や報酬を変更すると、多種多様な民意を市政に反映させるという議会の機能が失われる可能性があるため、じゅうぶんに議論して決めなければならぬ、とのことでした。今後、講義の内容を踏まえ、しっかりと市民に説明しながら、本市議会に必要な定数・適正な報酬を模索していきま



## もっと 議会が身近になります えっ、どんなふうになるん？

去る12月18日(火)、議会活性化推進特別委員会から第8次答申書が議長に提出され、審議の結果、次のとおり取り扱うことを決定しました。

### 1. 予算案の審査方法について

本市議会では、これまで予算に関する議案を各委員会に分割付託して審査してきましたが、今後は、全議員で構成する予算委員会を設置し、審査することにしました。

### 2. 情報公開の推進について

市民に議会を身近に感じていただける環境を整備するため、議会活動に関する情報を市議会ホームページに掲載することにしました。

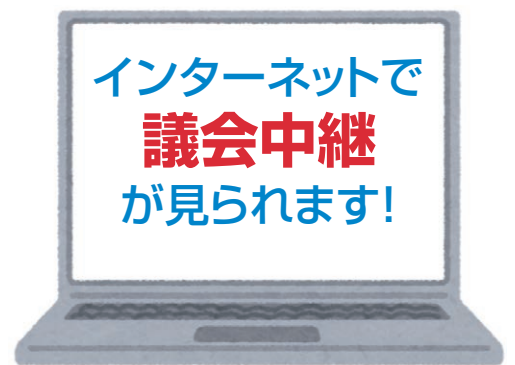
#### 掲載する情報

- 政務活動費・議長交際費・議案書
- 議員別議案等賛否一覧表・行政視察報告書
- 委員会会議録

【お詫びと訂正】市議会だより第60号10ページ掲載の特集記事「政策提言会」において次の誤りがありました。訂正し、お詫び申し上げます。

- ▶平成29年度提言  
市立小・中学校と幼稚園にエアコンを整備する期日  
(正) …2020年2月末 (誤) …2031年3月31日

## インターネットで 議会中継 が見られます！



市議会ホームページで、会議のライブ中継と録画配信を行っていますので、ぜひ、ご覧ください。



スマートフォンなど  
携帯電話からも  
録画配信が見られる  
ようになりました！

※12月定例会第2日目分  
からとなります。



## 編集後記

まだまだ寒さが厳しいですが、暦の上ではもうすぐ春ですね。節分でおなじみの鬼の語源は「隠(おん)」です。人は、隠れて見えないものを「鬼」として恐れていたのです。

さて、市民の皆さんは、議会のことについて、どれくらいご存じでしょうか。「知ってもらえるきっかけになる」「身近に感じてもらえる」議会だよりになるよう工夫していきますので、ご愛読いただければ幸いです。



### 市議会だより編集委員会

- |      |    |
|------|----|
| 委員長  | 行元 |
| 副委員長 | 田元 |
| 委員   | 岡村 |
| 青野   | 智重 |
| 越智   | 貴重 |
| 一色   | 輝重 |
| 堀江   | 幸雄 |
| 藤田   | 孝司 |
| 伊藤   | 雄二 |
| 楠    | 學  |
| 一    | 雄  |
| 青    | 司  |
| 越    | 恵  |
| 岡    | 治  |
| 武    | 功  |
| 行    | 博  |

